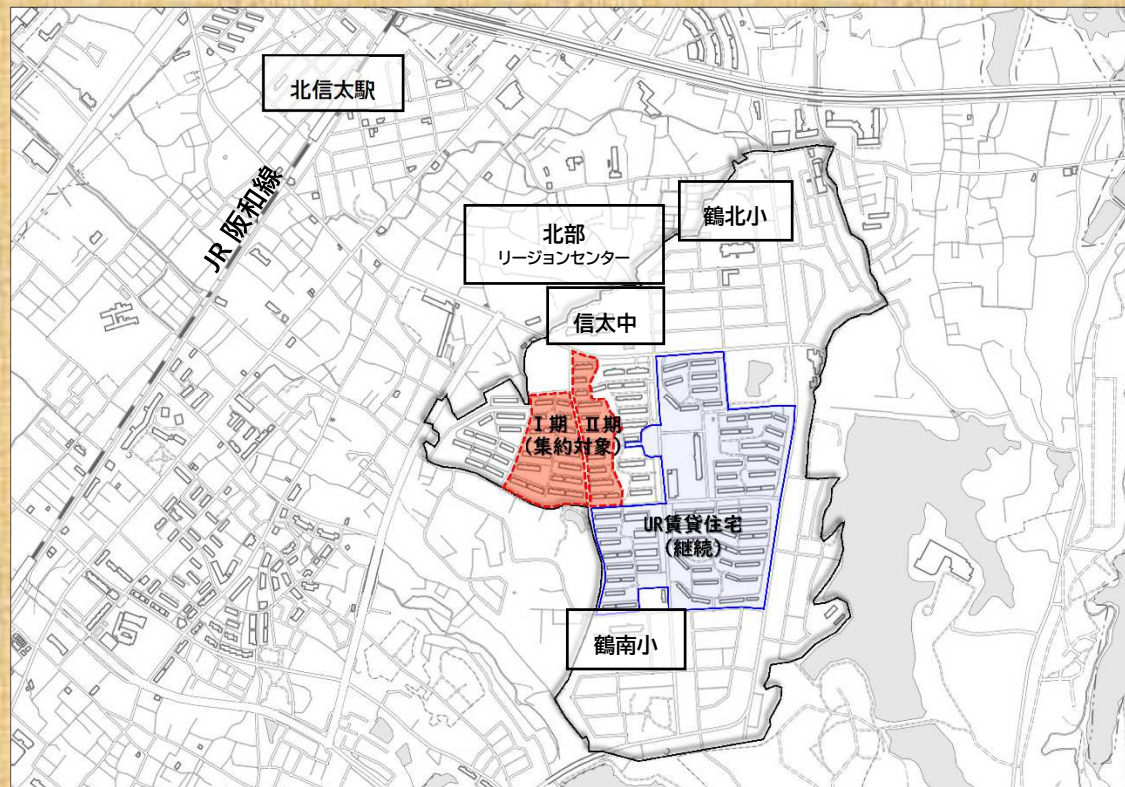


## ニュースレター第 1 号

—若い世帯が移り住み、鶴山台がにぎわうまちへ—

### UR 鶴山台団地再生事業が始まっています

- ◇鶴山台は、昭和 46 年のまちびらきから 50 年余を迎えます。
- ◇中心部に位置する鶴山台団地(UR 賃貸)は、社会経済情勢の変化に合わせて“団地の規模を小さくしつつ、地域や時代に合わせた改善や、新しい機能の導入等を図る”ことと位置づけられており、現在の住棟を解体し新たなまちづくりに活用する『事業区域』と、引き続き UR 賃貸住宅として管理していく『継続管理区域』とに分けて事業を進めていくことが決定されています。(「UR 賃貸住宅ストック活用・再生ビジョン」より)
- ◇鶴山台では、『事業区域』をⅠ期Ⅱ期の 2 回に分けて団地の集約を行う予定となっており、先行しているⅠ期事業区域では、今年 11 月末をめどとして現在お住まいの方々の移転(住み替え)が完了する見通しです。



### 鶴山台の課題

- ◇住民の数は、昭和 60 年と比べて約半数になり、人口減少・少子化高齢化が進んでいます。団地内の商店にも空き店舗が出ており、さらなるまちの活力低下も懸念される状況です。

### 事業区域の跡地利用について検討を行っています

- ◇事業区域跡地は UR から民間事業者への売却が想定されますが、地域の意見をふまえた跡地利用が図られるよう、地域・UR・市の三者からなる勉強会を立ち上げ、地域が主体となって検討に着手したところです。
- ◇勉強会では、鶴山台が抱える課題への対応として、『若い世帯が移り住み、鶴山台がにぎわうまちへ』を目指すまちの方向性とし、跡地では主に住宅地利用を行い、若い方々に住んでもらうために必要な機能や取組みについて検討するとともに、現在お住まいの周辺住民の方々の住環境向上等につながる取組みについてもあわせて検討することとしています。

### アンケート調査への回答にご協力ください！！

- ◇若い世帯に住んでもらうまちを目指すため、現在お住まいの皆様から鶴山台の住環境について普段感じることなどご意見を伺うことを目的にアンケート調査を実施いたします。鶴山台及び鶴山台連合自治会内にお住まいの方の中から無作為抽出した方を対象に、4 月下旬頃アンケートを市より発送いたします。
- ◇お手元にアンケート調査票が届かなくても、右の QR コードよりご回答頂くことができます。皆様のご協力をお願いします。  
右の QR コードは市のホームページです。  
【アンケート実施期間】4/24(月)9 時～5/12(金)24 時まで



### ■今後の情報発信

- ・勉強会での検討状況について、随時ニュースレターを発行します。
- ・ニュースレターは、回覧板や市ホームページにてご覧いただけます。

### ■お問い合わせ

- ・鶴山台連合自治会 TEL：0725-92-6699（自治会館内）
- ・UR ストック事業推進部事業第 2 課 TEL：06-6969-9250【～R5.5.2 まで】  
06-4799-1179【R5.5.8 から】
- ・和泉市都市デザイン部都市政策室 TEL：0725-99-8140（直通）